

平成27年12月11日

平成27年

第12回大田区教育委員会定例会会議録

大田区役所 教育委員会室

平成 27 年第 12 回大田区教育委員会定例会会議録

平成 27 年 12 月 11 日（金曜日）

1 出席委員（6名）

尾形 威 委員	委員長
芳賀 淳 委員	委員長職務代理者
横川 敏男 委員	
藤崎 雄三 委員	
鈴木 清子 委員	
津村 正純 委員	教育長

2 出席職員（9名）

教育総務部長	松本 秀男
教育総務課長	水井 靖
副参事（教育政策担当）	曾根 暁子
学務課長	森岡 剛
指導課長（幼児教育センター所長兼務）	菅野 哲郎
副参事	長塚 琢磨
学校職員担当課長	佐藤 國治
教育センター所長	岩田 美恵子
大田図書館長	五ノ井 巖暢

3 日程

日程第1 委員長選挙及び委員長職務代理者選挙

日程第2 議案審議

第70号議案 大田区立図書館設置条例の一部を改正する条例原案の提出について

第71号議案 平成27年度 第四次補正予算要求原案について

~~~~~  
(午後4時30分開会)

### ○委員長

ただいまから、平成27年第12回大田区教育委員会定例会を開会いたします。

なお、藤崎委員につきましては、あらかじめ本日欠席の届出があり、また、本日の定例会での審議等については、委員長に委任する旨の委任状の提出がありましたので、御報告いたします。

また、本日、平成27年12月11日をもって、私、尾形と芳賀委員の任期が満了となりますが、引き続き、区長から教育委員としての任命を受けましたので、あわせて御報告いたします。

これから、私の役割として何かなど、そんなことを考えてみました。やはり「おおた教育振興プラン2014」の実現に向けて努力するのが私の最大の役割かなど、そう思っております。その実現のために、全力を尽くしてやりたいと思いますので、これからもよろしくお願いいたします。

#### ○芳賀委員

また、引き続きお世話になります。

教育委員を4年やって、現場を見て、もちろん教育委員会の事務局の皆さんのお仕事ぶりも見ていて、本当に一生懸命やっていたらっしゃるし、こういう人たちの努力があるから支えられているのだなと思います。また、私自身が公立の学校で教育を受けたときに比べればずっとよくなっていると、そのように感じています。

いろいろ教育に対する目は非常に厳しいというか、厳しすぎるぐらいの声が時々飛んでくるのですけれども、そういうときにも、皆さんとともにそういう声にもきちんと応えつつ、私なんかは皆さんを励ますような立場になればいいと、そのように思っております。よろしくお願いいたします。

#### ○委員長

それでは、よろしくお願いいたします。

本日は、傍聴希望者がおります。委員の皆様は傍聴許可を求めます。許可してよろしいでしょうか。

(「はい」との声あり)

#### ○委員長

それでは、傍聴を許可いたします。

(傍聴者入室)

#### ○委員長

大田区教育委員会傍聴規則第7条により、傍聴人は、議場における言論に対して批評を加え、又は拍手その他の方法により公然と可否を表明することは禁止されております。御協力よろしくお願いいたします。

これより審議に入ります。本日の出席委員数は定足数を満たしていますので、会議は成立しています。

まず、会議録署名委員に鈴木委員を指名いたします。よろしくお願いいたします。

続いて、本日の日程第1について、事務局職員の説明を求めます。

#### ○事務局職員

日程第1は、「委員長選挙及び委員長職務代理者選挙」でございます。

尾形委員長と芳賀委員長職務代理者につきましては、先ほど委員長から御報告がありましたとおり、本日付で教育委員としての任期が一旦満了となります。これに伴い、委員長及び同職務代理者を改めて選任していただく必要がございます。どうぞ、よろしくお願いいたします。

○委員長

それでは、日程第1 委員長及び同職務代理者の選挙を行います。

選挙の方法については、大田区教育委員会会議規則第6条により、単記無記名投票と指名推選の方法があります。いずれの方法で行うかお諮りします。

○鈴木委員

指名推選がよろしいかと思えます。

○委員長

ただいま、選挙の方法について指名推選との発言がありましたが、異議はありませんか。  
(「異議なし」との声あり)

○委員長

異議がないと認め、委員長及び同職務代理者選挙は指名推選によることといたします。  
それでは、まず、委員長の選挙を行います。  
委員長にどなたを推選しますか。

○鈴木委員

委員長は、芳賀委員にお願いしたいと思えますが。

○委員長

芳賀委員を委員長にとの発言がありましたが、ほかに推選はありませんか。  
(「なし」との声あり)

○委員長

この件については、委員の一身上に関する事案です。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第6項の規定により、当事者は議事に参与することはできません。しかし、同条ただし書きの規定により、委員会の同意を得られれば会議に出席し、発言することができます。

委員の皆様にお諮りします。芳賀委員にこのまま御出席いただいてよろしいでしょうか。  
(「異議なし」との声あり)

○委員長

同意が得られましたので、このまま会議を続行します。  
では、芳賀委員を委員長に決定してよろしいでしょうか。  
(「はい」との声あり)

○委員長

全員の賛成をいただきました。よって、平成27年12月12日から芳賀委員に委員長に就任いただくことを決定します。よろしくお願いたします。

続いて、委員長職務代理者の選挙を行います。  
委員長職務代理者にどなたを推選しますか。

○横川委員

藤崎委員を推選いたします。

○委員長

藤崎委員を委員長職務代理者にとの発言がありましたが、ほかに推選はありませんか。  
(「なし」との声あり)

○委員長

では、藤崎委員を委員長職務代理者に決定してよろしいでしょうか。  
(「はい」との声あり)

○委員長

全員の賛成をいただきました。よって、平成27年12月12日から藤崎委員に委員長職務代理者に就任いただくことと決定します。よろしくお願いたします。  
続いて、日程第2について、事務局職員の説明を求めます。

○事務局職員

日程第2は、「議案審議」でございます。議案を読み上げます。  
「第70号議案 大田区立図書館設置条例の一部を改正する条例原案の提出について」  
「第71号議案 平成27年度第四次補正予算要求原案について」  
以上でございます。よろしく御審議のほどお願いたします。

○委員長

まず、第70号議案について、事務局から説明をお願いします。

○教育総務課長

それでは、私から第70号議案 大田区立図書館設置条例の一部を改正する条例原案の提出について御説明申し上げます。  
六郷図書館につきましては、老朽化が進み、改築が予定されております。このため、一時的に仮施設へ移転するという必要が生じたので、条例を改正する必要が生じました。よって、この案を提出するものでございます。御審議のほど、よろしくお願いたします。

○委員長

ただいまの説明に対して、御意見、御質問はありますか。  
(「なし」との声あり)

○委員長

第70号議案について、原案どおり決定してよろしいでしょうか。  
(「異議なし」との声あり)

○委員長

第70号議案について、原案どおり決定いたします。  
次に、第71号議案について、事務局から説明をお願いします。

○教育総務課長

第71号議案 平成27年度第四次補正予算要求原案について、でございます。

提案理由といたしまして、まず歳入予算につきまして、東京都が創設した「東京都公立小学校特別支援教室設置条件整備費補助金」の交付申請をするため歳入が増加することが見込まれます。また、同じく東京都が創設いたしました「東京都公立学校施設校内LAN整備工事支援事業補助金」につきましても交付申請を行うため、歳入が増えることが見込まれます。

また、歳出予算につきましては、平成25年度に交付を受けた「東京都学校支援ボランティア推進協議会事業費補助金」の額に誤りがあったため、国及び東京都に返還する必要が生じました。また、教育総務部職員人件費（時間外勤務手当）に不足を生じております。さらに、志茂田中学校の改築に伴う給食用小荷物昇降機設置工事に係る工事前払金について、受注事業者からの請求がなかったため当該経費を繰越明許費とする必要が生じました。

以上によりまして、予算額に変更を生じることとなりましたので、第四次補正予算に要求をしてまいりたいということで、御審議をお願いするものでございます。よろしく願いいたします。

○委員長

ただいまの説明に対して、御意見、御質問はありますか。  
(「なし」との声あり)

○委員長

第71号議案について、原案どおり決定してよろしいでしょうか。  
(「異議なし」との声あり)

○委員長

第71号議案について、原案どおり決定いたします。

それでは、最後に、明日から委員長に就任される芳賀委員より御挨拶をお願いいたします。なお、本来であれば、委員長職務代理者に就任される藤崎委員からも御挨拶をいただくところではございますが、あいにく御欠席のため、次回の定例会の際に御挨拶をいただくと思います。それでは、芳賀委員、お願いいたします。

## ○芳賀委員

4年間教育委員やってまいりまして、できるだけ現場に触れよう、現場の様子を見てみようということを心がけてまいりました。見てきたところをみますと、一生懸命やっつけらっしゃる、また、教育の内容も自分が公立の学校に通っていたときに比べればずっとよくなっている。本当に努力されているなというのを感じておりました。

他方において、教育に対する皆さんの要望が非常に高いレベルに、どんどんレベルが高くなっているせいか厳しい声も受けるところではありますけれども、皆さん、非常に頑張っつけらっしゃる。この方向は間違っていないので、今の大田区の教育がやろうとしている方向性をぜひこのまま続けていきたい、続けていくのに自分もお手伝いしたいと、そのように思っております。よろしくお願いいたします。

## ○委員長

ありがとうございました。よろしく申し上げます。

それでは、私から一言申し上げます。この1年間、全ての人々に御支援、御指導いただいて本当に感謝いたしております。この1年間振り返ってみると、私は、地域と学校と家庭と、そして行政と、その連携の見事さと、それから、やはりチーム大田の見事さを本当に実感しております。学校、家庭、地域の様々な人たちが「おおた教育振興プラン2014」の実現に向けて努力しています、その姿をたくさん見てきました。ですから、そんな思いで、本当に感謝と敬服の1年でございました。本当にありがとうございました。これからも、学校、家庭、地域、そして行政ががっちり力をあわせて、知・徳・体の調和のとれた、心豊かでたくましい子どもに育てていきたいなと思っております。本当にありがとうございました。

これをもちまして、平成27年第12回教育委員会定例会を閉会いたします。ありがとうございました。

(午後4時47分閉会)